

## 平成28年度検討会議 意見と対応

【論点 特に担い手育成対策が急がれる、山城地域の煎茶地帯の茶業に就農する入り口を広げる仕組みについて】

項目	主な意見	対応
現状認識	合葉では個別製茶の良さが生かされない	A 共同製茶（南山城村）で合葉から個別製茶転換の事業化 ⑳産地パワーアップ事業
法人への就農機能の創設について	雇用については季節労働も含めて検討を リーダーシップがとれる人材の育成	乗用茶園管理できる茶園を受託するため、 B 共同製茶組合（南山城村）で年間雇用し地域の担い手の受け皿となるため、農事組合法人から株式会社化への取組 (乗用茶園管理できる茶園を受託)
茶園管理機能の創設について 独立する仕組みづくりについて	担い手確保の入り口対策として、この仕組みはよいと思う。	平成29年度新規事業 <b>荒廃茶園防止モデル事業の創設</b> *和東町で要望精査中  【事業概要】 茶園荒廃を防ぐため、新たに茶園管理に取り組む法人への機械整備を支援により、農業法人による茶園の維持管理・活用モデルを構築
まとめ	法人の経営にはリーダーが必要。また熟度を高めるための育成が必要	B 共同製茶組合（南山城村）で農事組合法人から株式会社化への取組のための学習会の継続開催

【茶業振興計画の数値目標の修正について】

意見	実績と考え方	対応																
H30年度の新規就農者の目標が年1人は少ないのでは。	<p>新規就農実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>⑳</th> <th>㉑</th> <th>㉒</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就農</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>就業</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>この3年の就農者は8～9名/年（平均8.6人）であることから、就農者の目標を実績最大値なみの9人/年とする</p>		⑳	㉑	㉒	就農	4	2	2	就業	5	6	7	計	9	8	9	目標を9人/年に修正
	⑳	㉑	㉒															
就農	4	2	2															
就業	5	6	7															
計	9	8	9															

# 平成29年度 当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	「お茶の京都」を支える宇治茶生産総合対策事業費		
予算額	33,500千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容  〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>プレミアム宇治茶認証制度による宇治茶のPRをはじめ、荒廃茶園対策や世界遺産登録等、「お茶の京都」の生産を支える総合対策を実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 宇治茶ブランド力強化事業 <span style="float: right;">2,000千円</span> 「プレミアム宇治茶認証制度」による認証茶のPRや「お茶の味表現チャート」を活用した「バイヤーズガイド」による販売促進により、宇治茶ブランドを強化</p> <p>(2) 宇治茶景観継承支援事業 <span style="float: right;">20,000千円</span> 宇治茶生産の景観維持のため、「山なり茶園」の景観に配慮した被覆棚などの生産設備の整備等を支援</p> <p>(3) 宇治茶荒廃茶園防止モデル事業 <span style="float: right;">1,500千円</span> 茶園荒廃を防ぐため、新たに茶園管理に取り組む法人への機械整備支援により、農業法人による茶園の維持管理・活用モデルを構築</p> <p>(4) 宇治茶世界文化遺産登録推進戦略事業 <span style="float: right;">10,000千円</span></p> <p>① 「宇治茶の文化的景観」資産価値向上 宇治茶の世界文化遺産登録に向けて、国際カンファレンスの開催による国際的評価の獲得や、地域カンファレンスの開催による地元との価値の共有により、提案書を改定</p> <p>② 世界文化遺産気運醸成 世界文化遺産登録を応援する府民運動の輪を広げるために、府民の気運醸成、府民協働及び情報発信の取組を推進</p>		
	担当課名	農産課 宇治茶・特産振興担当	課・担当 電話番号



## (2) 京都府茶業振興計画における数値目標と取組状況について

項目	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	数値目標 (平成 30 年度)	備考
茶園面積	1,624ha	1,618ha	1,613ha	1,608ha	1,625ha	*1
荒茶生産量	2,910 トン	2,711 トン	2,959 トン	2,982 トン	3,300 トン	*1
荒茶販売金額	7,071 百万円	6,916 百万円	8,093 百万円	8,361 百万円	8,100 百万円	*1
茶経営農家数	1,082 戸	1,049 戸	1,003 戸	978 戸	1,000 戸	*1
製茶工場の整備	2 カ所	0 か所	1 か所	1 カ所	1 ヶ所/年	* 2
改植面積	8.9ha	7.4ha	8.0ha	4.1ha	15ha/年	*1
被覆棚整備面積	1.0ha	3.3ha	14.8ha	5.8ha	5 ha/年	*3
作業道等改良茶園	0 カ所	カ所	2 カ所	0 カ所	5 ヶ所	*4
基盤整備面積	0ha	0ha	0ha	1 ha	10ha	*5
茶業研究所の研修生受入	2 名	1 名	1 名	2 名	5 名/年	
宇治茶アカデミー受講生(修了生)	—	12 名	30 名	27 名	20 名/年	
援農ボランティア団体	—	0	0	0	1 団体設立	
新規就農者の確保	12 名	9 名	8 名	9 名 (うち茶専業 6 名)	1 名/年 9 名/年	
丹後地区の生葉収量	—	159kg/10a	143kg/10a	174 kg/10a	400 kg/10a	
宇治茶GAPの導入	—	69%	79%	53%	100%	*6
宇治茶カフェの認定	23 店	23	23	30 店 (H29.6 31 店)	60 店	

\*1 各年度京都府茶業統計

\*2 平成 27 年度に JA 京都やましろ和東茶集出荷場を整備

平成 28 年度にてん茶工場 2 カ所、茶冷蔵庫 1 カ所を整備予定(完成は 28 年度に 1 か所、29 年度に 2 か所)





\*3 茶業振興対策事業と宇治茶景観継承支援事業実績

\*4 補助金対象外も含む



\*5 農村振興課聞き取りと宇治茶景観継承支援事業実績 平成 31 年度に宇治田原町で 10.6ha の整備完了予定

\*6 対京都府茶生産協議会会員 805 名

## アクションプランによる各種事業の成果と残された課題

施策の方向性	事業	内容と成果	残された課題と対応
● 景観を活用した交流促進	①みやこ構想セカンドステージ加速化推進事業 (H27年度予算) 212,000千円	○農家民宿・レストランの整備 山城地域 農家民宿 2カ所整備 (和東町・宇治田原町)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流をより拡大するためのルールづくり (マナー向上)</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・啓発活動の実施</li> </ul>
	②「お茶の京都」市町村支援強化事業費 (H28年度予算) 20,000千円 (H29年度予算) 30,000千円	○市町村の拠点施設整備等に対する支援 (H28年度) ・「お茶の京都」湯屋谷地区交流拠点整備構想策定(宇治田原町) ・街路灯へのバナーフラッグ設置(京田辺市)	
	③「もうひとつの京都」市町村景観整備支援事業費 (H28年度予算) 50,000千円 (H29年度予算) 25,000千円	○景観に配慮した施設整備支援 (H28年度) ・老朽化住宅撤去による茶源郷景観整備(和東町) ・広告物撤去による宇治橋通り商店街の景観整備(宇治市)	
● 生産基盤の加速的整備支援	①宇治茶生産景観継承支援事業 (H27年度予算) 19,000千円 (H28年度予算) 30,000千円 (H29年度予算) 20,000千円	○山なり茶園の生産景観を継承するための被覆棚整備や改植の支援  (H27年度) 被覆棚整備 1.65ha  (H28年度) 被覆棚整備 1.15ha 改植 1.00ha	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業道の整備による茶園管理作業の軽減(生産景観の継承)</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模な作業道整備の支援</li> </ul>
● 担い手支援	①茶業研究所機能強化事業費 (H27年度予算) 1,000千円 (H28年度予算) 1,000千円 (H29年度予算) 1,000千円	○茶生産者や茶商の若手を対象に、経営力の向上を目指した宇治茶アカデミーの開催  修了生 H27年度 30名 H28年度 27名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な担い手の確保</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・農外からの新規就農の受け入れ整備支援</li> </ul>
	②宇治茶荒廃茶園防止モデル事業費 (H29年度予算) 1,500千円	○茶園荒廃を防ぐため、新たに茶園管理に取り組む法人への機械・整備支援により農業法人による茶園の維持管理モデルの構築	
	③中山間地域等担い手収益力向上支援事業 (H27年度予算) 21,000千円 (H28年度予算) 10,570千円	○煎茶から需要の高いてん茶や輸出対応の生産変更支援 H27 京丹後市 4ha H28 南山城村 8ha	
● 最先端茶園管理技術の開発	①消費安全対策交付金 (H27年度予算) 250千円 (H28年度予算) 225千円 (H29年度予算) 222千円	○チャノコカクモンハマキの抵抗性調査(茶研で実施)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IT化の推進</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・茶生体情報と組み合わせた茶園管理予測モデルの確立</li> </ul>
	②農林水産業スマート化事業 (H27年度予算) 30,000千円	○非破壊測定による摘採時期判定技術(茶研で実施)	



施策の方向性	事業	内容と成果	残された課題と対応
●ブランディング対策	①宇治茶ブランド強化事業 (H28年度予算) 2,000千円 (H29年度予算) 2,000千円	○プレミアム宇治茶認証制度や「お茶の味表現チャート」による宇治茶ブランドの強化	<p>・消費拡大に直接繋がらない</p>  <p>・新たな需要の創出と拡大 (例) ・食と連携した宇治茶の利用場面の拡大 ・外食産業での宇治茶利用の拡大</p>
	②宇治茶全国・首都圏展開 (H27年度予算) 500千円 (H28年度予算) 500千円 (H29年度予算) 500千円	○首都圏を中心に「宇治茶のPR拠点」を全国展開 (H28年度) 首都圏に2件の宇治茶カフェ開設	
	③京の6次化ビジネス創出支援事業 (H27年度予算) 617千円 (H28年度予算) 800千円	○宇治茶ボトルティーの開発・販売 販売本数 (H27年度 2,973本) (H28年度 8,303本)	
	④宇治茶プレミアムブランド化推進事業 (H28年度予算) 30,000千円 (H29年度予算) 26,000千円	○宇治茶のプレミアム化をより進めるため、世界の文化等に影響をもつフランスでのプロモーション  「アソシアシオン・デ・テ・ウジ」(宇治茶愛好会)の立ち上げ	
	⑤宇治茶世界文化遺産登録推進戦略事業費 (H27,28年度予算) 6,000千円 (H29年度予算) 10,000千円	○「宇治茶の文化的景観」資産価値向上・気運醸成  国際カンファレンスの開催 宇治茶文化講座の開催(H28年度 1回) (H27年度 6回 H28年度 6回 開催 )	
●手摘み茶の継承対策	①茶業振興対策事業 (H27年度予算) 35,680千円 (H28年度予算) 34,788千円 (H29年度予算) 36,941千円	○改植、被覆棚、共同製茶機械等の整備支援 手摘み生産者には要件を緩和して支援  (H27年度) 改植 0.7ha 被覆棚整備 5.8ha (うち手摘み 2.8ha) 肥料散布機 5台 等  (H28年度) 改植 3.0ha (うち手摘み 0.5ha) 被覆棚整備 4.6ha (うち手摘み 1.7ha) 乗用摘採機 1台 等	<p>・高級な宇治茶のブランドイメージを守るため手摘みの維持</p>  <p>・援農隊の拡大など手摘み生産の支援</p>
	②援農マッチングシステム整備事業 (H27年度予算) 2,800千円 (H28年度予算) 5,600千円 (H29年度予算) 5,600千円	○茶農家への援農 (H29年度) 茶摘み・茶園作業 茶農家 3件 援農隊のべ25名	

論点

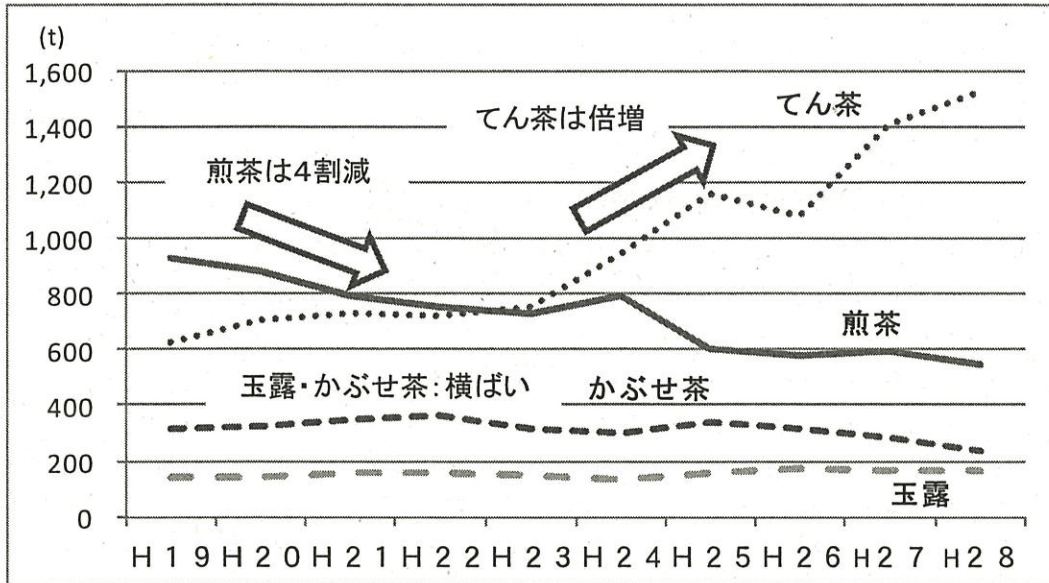
てん茶生産が急増する中、全国的な宇治茶の位置づけも踏まえ、  
今後の宇治茶生産をどう考えるか、意見を頂きたい。

※次の茶業振興計画に生かしていきたい

### (4) 宇治茶生産と全国の茶生産の動向について

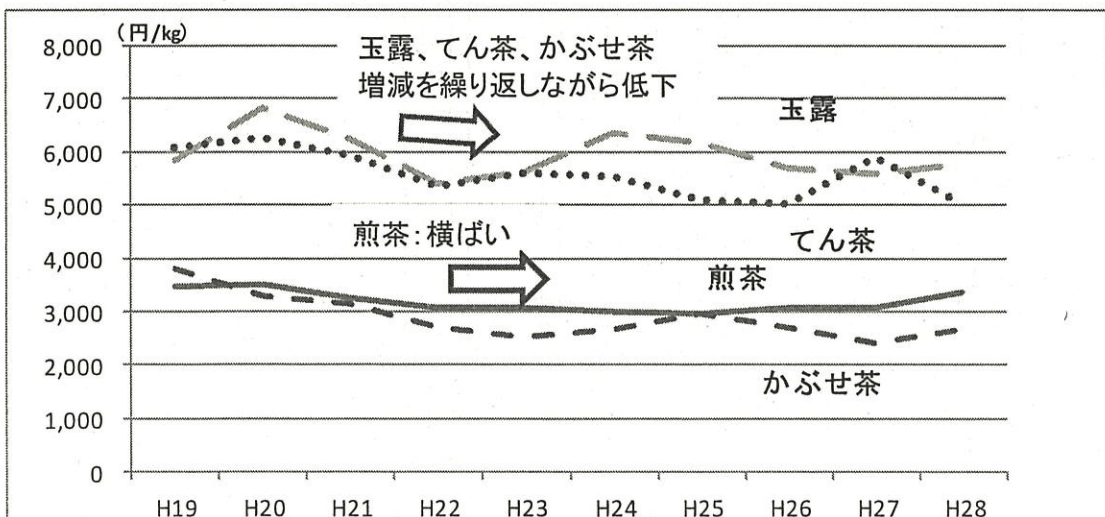
#### 宇治茶茶種別荒茶生産推移（一番茶のみ）

- ・煎茶は4割減（930t→544t） ここ3年の減少割合は低下
- ・てん茶は倍増（630t→1,500t）
- ・玉露、かぶせ茶は横ばい



#### 宇治茶茶種別荒茶販売単価推移（一番茶のみ）

- 煎茶は横ばい（3,458円/kg→3,355円/kg）
- 玉露・てん茶は微減（玉露:5,861円/kg→5,781円/kg てん茶6,072円/kg→5,007円/kg）



京都府茶業統計



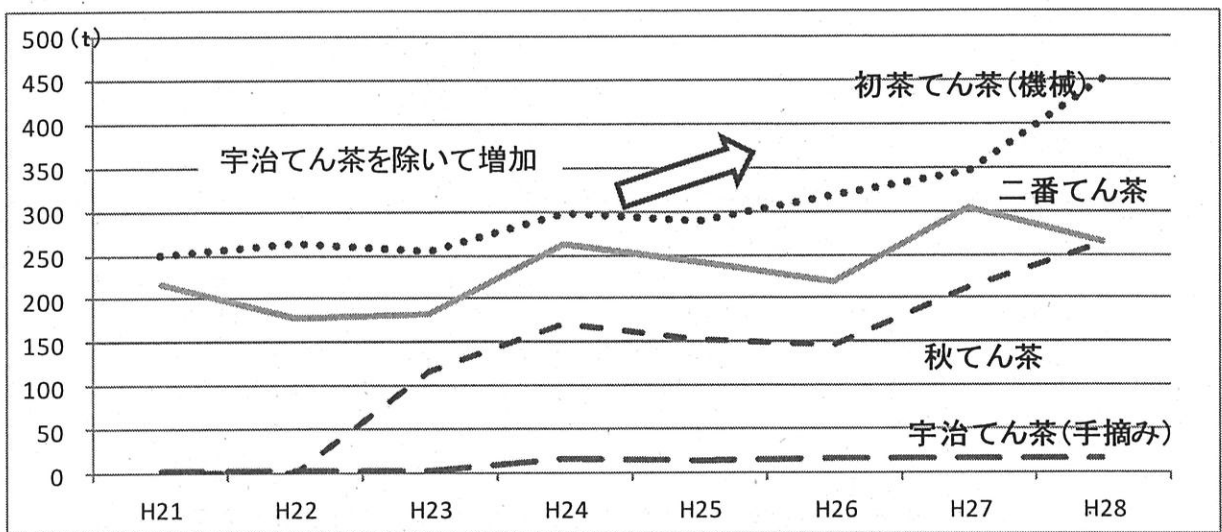
### てん茶種類別生産推移（茶市場取扱量）

「初茶てん茶」は250tから450tとほぼ2倍に増加

「二番てん茶」は増減を繰り返しながら、徐々に増加傾向

「秋茶てん茶」は増加傾向 「宇治てん茶」は横ばい傾向

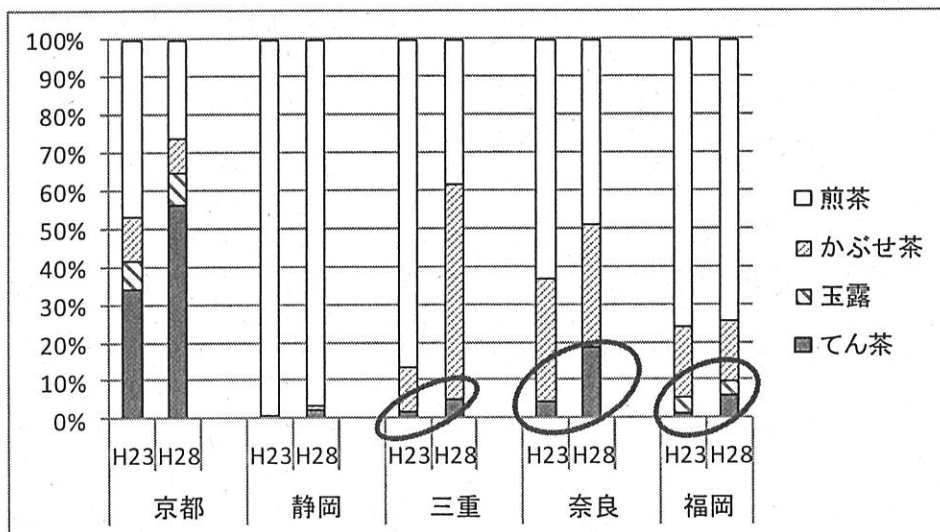
茶市場で一番茶で手摘みの「宇治てん茶」と機械摘採の「初てん茶」の区分販売はH21年から  
 秋てん茶の販売斡旋はH23年から実施



全農京都府本部茶市場

### 主要県の茶種別生産割合の推移

・他県でもてん茶が生産され、多様化が進む



全国茶生産団体連合会調べ